



国際ロータリークラブ第2620地区 2022-2023年度

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ

会長 今村 一徳 幹事 石川 俊洋

朝霧アリーナより



今村一徳会長

例会場 ゲストハウス フォレストヒルズ 例会日 毎週金曜日 月の最終週は夜間

事務所 〒418-0034 静岡県富士宮市黒田 205-1 フォレストヒルズ内 公式HP <http://fujinomiya-west-rc.com/>

TEL 0544-22-8899 FAX 0544-22-7666

Mail [fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp](mailto:fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp)

## No.38 通算 1528 号 2023 年 6 月 2 日(金)

### ゲストビジターの紹介

ゲスト：なし

ビジター：なし

### 会長挨拶

会長：今村 一徳 君

いよいよ今年度最後の月となりました。私の挨拶もあと数回になりました。本日は私が過去に経験した自己啓発セミナーの体験談をお話いたします。

今から37年前、父の急な他界で会社を受け継ぐ事になり、父の経営していた時計宝石販売店から私が東京で勉強していたメガネ販売店に業務変更し開業して間もない頃の事です。

業績はお陰様で順調に推移していましたが、女性スタッフの定着率が悪く年間に10人以上のスタッフの出入りがありスタッフの事でいつも問題を抱えていました。その時に、何が原因なのか自分の片腕になるスタッフに相談をしたとき、なんと自分自身の言動が原因で退職している事がわかりました。自分としては東京で勉強してきた事を実践し徹底した従業員教育していたつもりが、それが結果として自分勝手にスタッフの気持ちも考えず身勝手な言動で多くの従業員を傷つけていることに気づかされました。そこで、以前東京でお世話になった会社の社長に相談したところ、自己啓発セミナーを受けて経営者として自分自身の勉強をなさいと指導を受けセミナー受講しました。一週間の缶詰のセミナーを2回、2泊3日のセミナー3回受けてきました。セミナーを受けての経験では、相手と関わるのに最も大切な事は相手を理解する事。相手を理解しなければ、関りは始まらない事に気付か

されました。例えていえば、自分はみかんが好きでリンゴが嫌い、しかし、相手はリンゴが好きでみかんが嫌い、この相手と関わりたい時に、自分の好きなみかんの話ばかりをしていけば、相手は自分の嫌いなもの話ばかり聞かされるので気分は悪く、このような方とは関わりたくないと思います。この方と関わるには、まずは相手の方の好きなリンゴのお話を聞く事から始める事といわれました。これは相手との関わりの手法ではなく、だれもがしている事と言われました。それは、大好きな方と関わる時、相手の喜ぶ話をしたり、相手の話をしっかり聞いたり、相手の方の喜ぶ言動をしていると思います。これは愛情表現であり、これこそが他者理解と言われました。仕事関係でも同じく、相手と関わるには愛情をもって接し相手を信頼し相手の話をしっかり受け止める事が必要と言われました。自分の事に興味を持っていただき話を聞いてくれる人間を嫌いな人はいないといわれました。自分の話ばかりして、相手に理解ばかり求めて、相手を説き伏せたり、または理解出来ない、相手を非難するまで行くとすでに関わりは崩壊してしまいます。私は、自分の話ばかりをして、スタッフの話も聞かず表情すら見ないで、自分勝手にスタッフを説き伏せていたのではないのかと言われました。スタッフは奴隷では無いとまで言われました。

また、威張ったり去勢を張るのは、自分の弱さの裏返の表現しているとも言われました。

そして、言葉は鋭い刃物と同じであるとも教えられました。愛情をもって相手の話を聞き相手を受け入れるところから、関わりがはじまり人間社会が形成されて

います。これは地球上で人間しかできない、愛情、友情の表現と言われました。相手の悪いところを探しするのは、弱肉強食の動物の感覚であり、相手の弱いところを探し攻めて殺す、まさに獣です。相手の良いところを見る事や、相手に喜んでもらうにはどうしたら良いのかが出来なくなったら、人間の感覚が失われていることを覚えておいてくださいと言われました。ただし、他者理解をするためには、自分自身が地に足のついた強い精神を持たなければ、他者を受け入れることは容易な事ではない事も言われました、自分を強くするために大切なことは、自分自身の長所短所、それは良い事でもなく悪い事でもなく、その全てが自分である事を理解して受入れている事が常に自分の気持ちをニュートラルの精神でいられることと言われました。強い自分であれば、しっかり地に根の張った健康な木と同じで、どんな雨風にもしなやかに受け止められます。人も同じでしっかりした精神が育っていれば、どのような相手ともしなやかにかかわりが出来ます。

私は数年このロータリークラブにかかわり、ロータリークラブの活動こそ他者理解そのものと感じています。奉仕の精神がまさにその事と思います。これからもすべてのかかわりに愛情をもって接して行きたいと思えます。今日は少し精神論のお話をさせて頂きました。

## 幹事報告 幹事 石川 俊洋 君

別紙幹事報告を参照ください

## 出席報告

	会員数	計算会員数	出席	欠席	MU	比率
今週	24	22	16	6	0	72.7%

☆は出席免除者

欠席者：☆外木規之 仲亀秀樹 矢部英樹 大谷裕也

☆片岡博昌 貫名英舜 斉藤邦男 ☆宇佐美量三

## お祝い・記念日

○会員誕生日

後藤憲治君 昭和 23 年 6 月 4 日

堀水東志夫 昭和 19 年 6 月 6 日

## 本日のスマイル

○めでたくも後期高齢者となります。… 後藤 憲治君

○今から明朝にかけて大雨警報が出ています。気を付けて下さい。… 貫名 英舜君



## 本日のプログラム

### クラブ協議会 次年度事業計画の最終審議

2023 年 6 月 2 日 会員増強委員会 活動計画

委員長 渡邊奈津実

委員会メンバーである加藤先生・赤池会員と候補者や声掛けの方法などを話し合いました。

新規入会者像としては、若い方や奉仕活動に興味のある方に入会していただきたいので、候補にあがるのは以前会員だったご子息や同業種の若い経営者の方たちです。

チャーターメンバーの方たちは特に古くからのお知り合いでご家族に事業継承されてる方に声をかけていただきたいです。声掛けやロータリーの紹介を糸口に、メンバーを紹介したりより多くのメンバーとの接点を持てれば好転するのではないかと思います。

また、こんな業種の方と知り合いたいな、という想像から候補者を浮かべることもしました。

1 回声をかけただけではなかなか前に進みません。根気よく声をかけ続けるように皆さんにお願いをします。